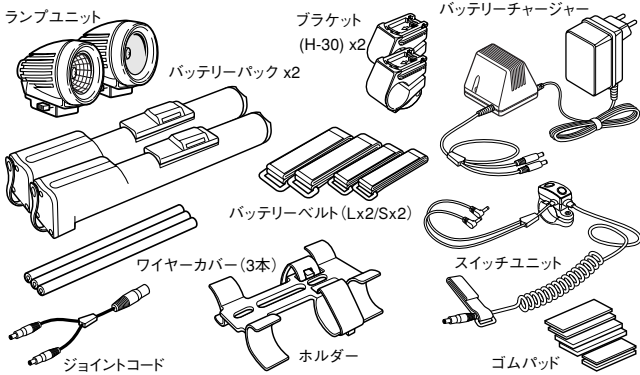




はじめに

ご使用前にこの説明書を最後までお読みください。このたびはキャットアイABS30をお買い上げいただきありがとうございます。
ABS30は電球・バッテリーパック・チャージャーを組合せた6ボルト充電式ヘッドランプです。ご使用前に必ずこの説明書を最後まで良くお読みいただき、取扱方法を十分ご理解の上ご愛用ください。なおこの説明書はいつでも見られるように保管願います。

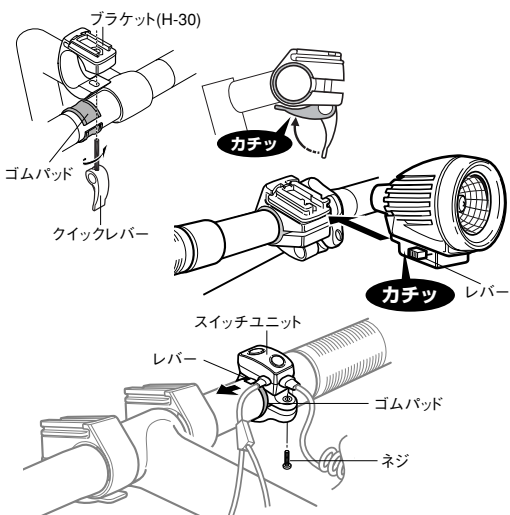


各部の名称

ABS30は、左のパーツで構成されます。すべて揃っているかご確認ください。

初めてお使いになる前に

工場出荷時バッテリーパックは点灯確認ができる程度に充電されています。十分な充電はされていないので、初めてお使いになる前には「充電」の項目に従って必ず充電してください。



■ABSの取付

●ランプ

ハンドルにブラケット(H-30)を2個取付けます。クイックレバーは倒すと締まります。ランプユニットはブラケットへスライドして装着します。レバーを押しながら逆方向へスライドさせると外れます。
△注意 火傷するおそれがありますのでランプユニットの取外しは冷めてから行ってください。
参考 電球は反射鏡の面割りが細かいほうがスポット球です。

●スイッチユニット

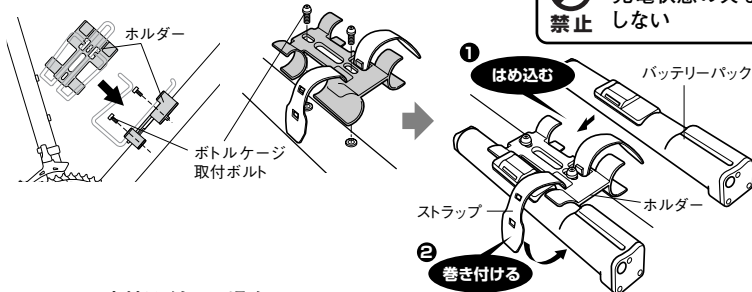
ブレーキ操作やシフト操作に支障のない位置にスイッチユニットを取り付けます。スイッチユニットはレバーを押しながらスライドさせると外れます。

●バッテリーパックとコードの接続

バッテリーパックは好みにより取付場所を選べます。

ボトルケージ取付用ホルダーを使う場合

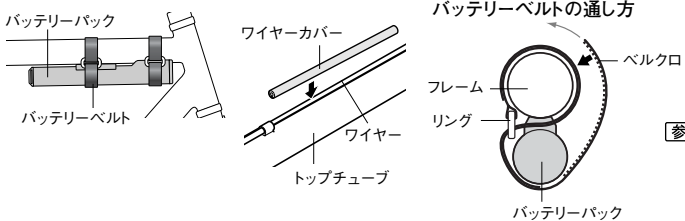
あらかじめホルダーをボトルケージ取付ボルトで固定します。



△注意 充電状態の異なるバッテリーパックを接続しない

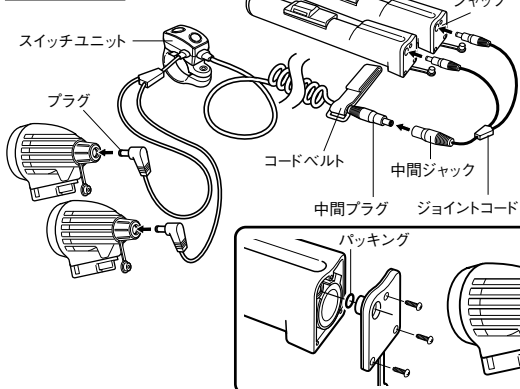
フレームに直接取付ける場合

バッテリーベルトで直接フレームにしっかりと固定します。



△注意 トップチューブにアウターカバーの無いワイヤーが通っているときは、ワイヤーカバーをはめて直接ワイヤーに力がかからないよう保護してください。
参考 バッテリーパックは1本で使うこともできます。この場合、点灯時間は半分になります。

コードの接続



ジョイントコードを使い、図のように接続します。バッテリーパックを1本で使う場合はスイッチユニットの中間プラグを直接バッテリーパックへ接続します。
△注意 コードは走行中の安定のためにコードベルトでフレームへ固定してください。コードの配線は走行に支障ないようにし、ジャックとプラグの接続は確実に行ってください。

△注意 バッテリーパックとランプユニットのジャックにはプラグ抜け止め用のパッキングがついています。パッキングは劣化しますので緩いと感じたら交換してください。

■点灯・消灯

スイッチユニットのボタンでそれぞれのランプの点灯/消灯を操作します。

イエローボタン	-----	イエロープラグ側の点灯・消灯
グレーボタン	-----	グレープラグ側の点灯・消灯
点灯時間の目安	20Wスポット点灯	10Wワイド点灯
	1.5時間	3時間
		同時点灯
		1時間

参考 点灯時間はバッテリーパックを2本使用した時の計算値です。

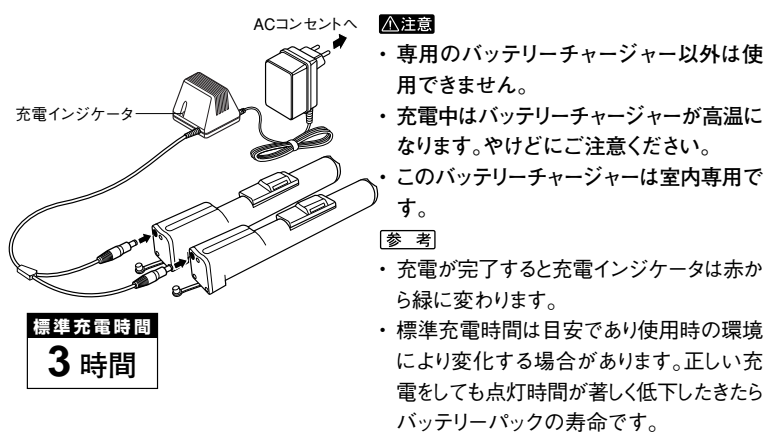
△注意 照射角度は対向車の迷惑にならないように調整してご使用ください。
参考 左右は10度の範囲で調整できます。ブラケットのクイックレバーを起して調整します。

正しくご使用いただくために (必ずお読みください)

- バッテリーパックの端子やバッテリーチャージャーのプラグはショートさせないでください。発熱や発火により火災や機器破損のおそれがあります。
- プラグの接続やベルト類の固定は確実に行って下さい。走行中に外れると消灯するだけでなくコードを車輪に巻き込む恐れがありたいへん危険です。
- コード等が傷んだバッテリーチャージャーやスイッチユニットは絶対に使用しないで、当社製品サービス課に修理を依頼してください。
- 点灯中及び消灯直後はランプユニットが高温になりますので、火傷等にご注意ください。
- 充電は必ず専用のバッテリーチャージャーを使用してください。
- 20Wスポット球を同時に接続して使用しないでください。故障の原因となります。
- 寿命の尽きたバッテリーは地域で定められた適切な方法で処分してください。
- 幼児の手の触れるところに放置しないでください。また幼児が使用する場合は保護者が付き添ってください。
- 充電電池の特性としてバッテリーがなくなると急激に暗くなります。不意の電池切れや電球切れに備え、乾電池式のランプや予備のバッテリーパックの携行をおすすめします。
- 長期間放置しておくとも自己放電により電圧が低下します。ご使用前に充電を行ってください。
- 過放電(点灯しなくなった状態で、スイッチをオンのまま長時間放置すること)はバッテリーの寿命を縮めます。
- 本体や付属部品が泥等で汚れたときは、薄い中性洗剤で濡らせた柔らかい布で拭いた後、空拭きします。シンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使用しないでください。

■充電

重要 ● バッテリーパックは充電する前に必ず使い切ってください。
● チャージャーには2本のバッテリーパックを同時に接続してください。
1本だけを接続した場合は充電は行われません。

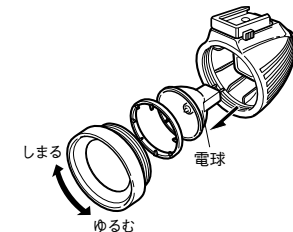


標準充電時間

3 時間

■電球の交換

図のように分解して電球を交換します。



△注意 ● 電球は回さずにまっすぐ引抜いてください。
● 火傷するおそれがありますので冷めてから交換してください。
● 電球は必ずCAT EYE純正6Vハロゲン球をご使用ください。
● 2灯とも20W電球にして使用しないでください。故障の原因となります。

■安全装置 (オートリセットヒューズ)

回路に異常(ショート等)が発生した時やバッテリーの温度が上昇したとき、オートリセットヒューズが働き回路が切断されます。しばらく放置するとヒューズは自然に復帰します。
△注意 外観に異常がなくてもたびたびヒューズが働く場合や、復帰しないときは修理を依頼してください。

■仕様

使用電球: 6Vハロゲン 20Wスポット球+10Wワイド球
バッテリーパック: ハイニッケル水素充電電池 Hi Ni-MH/6V 3000mAh
バッテリーチャージャー: ハイニッケル水素専用急速型 QCHR-3010
使用温度範囲: 充電温度: 0℃~30℃ 点灯温度: -15℃~45℃
繰り返し充放電回数: 標準500回(定格容量の50%の容量低下まで)
*仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

■製品保証について

2年保証 ランプユニット・スイッチユニット・バッテリーパック・バッテリーチャージャー (ただし電球切れ、バッテリーパックの劣化は除く)

正常な使用状態で万一故障した場合は無料で修理いたします。お名前・ご住所・ご購入日・故障状況を明記の上、製品と共に当社宛て直接お送りください。お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、当社より郵送にてお届けさせていただきます。製品に対するお問合せはEメールでも受付けております。
【宛先】 株式会社キャットアイ 製品サービス課
〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
TEL: (06)6719-6863 ダイヤルイン FAX: (06)6719-6033
URL: http://www.cateye.co.jp e-mail: support@cateye.co.jp

■スペアパーツ

